

The Barbecue 「バーベキュー」 (73語)

パパたちが大活躍してバーベキューパーティーをしています。公園やホームパーティーで親しい友達と和気あいあいバーベキューをするのは、欧米では一般的です。手軽に準備できて、大勢でも楽しめます。この *The Barbecue* では、そんな光景が描かれています。

【お知らせ】

この *The Barbecue* 内の一部に、文章およびイラスト音声とは異なる箇所がございます。本文中の「burgers」(バーガー)に当たる部分は、当初「sausage」(ソーセージ)だったのですが、ソーセージの一般的な原料が豚肉であることから、これを宗教的な事情により食べられない読者の子どもたちへの配慮として、別の単語(“chicken leg(s)”)に差し替えたものであり、版元である Oxford University Press 英国本社の判断におきまして、行われた変更でございます。

しかしながら、今回ご購入頂きました CD つきパックには、音声サポートを必要とする日本の英語学習者のために日本国内で独自に作成した CD とガイドブックを付属しておりますが、これらの作成時点ではソーセージという単語の差し替え予定がなかったため、CD とガイドの音声・文章は、差し替え後のバージョンには残念ながら対応しておりません。現在弊社ウェブサイトにて該当ページと音声^{が無料}でダウンロードいただけます。

www.oupjapan.co.jp/oxfordreadingtree

書籍本体と CD やガイドブックの内容との間に誤差が生じたこと、心よりお詫び申し上げます。ユーザーの皆様にはご迷惑をお掛けし誠に申し訳ございませんが、何卒事情ご賢察の上、ご了承頂けましたら幸いです。尚、テキスト差し替えの詳細は以下の通りです。

【*The Barbecue*】

ページ	差し替え前 …付属 CD/日本語ガイド上の文章	差し替え後 …ストーリーブック上の文章
p.10	The dads cooked sausages.	The dads cooked burgers.
p.12	The sausages burned.	The burgers burned.

おうちで遊ぼう

●Have a barbecue

バーベキューをやったことがありますか。準備に時間がかかりますが、バーベキューにはアウトドアのよさがあります。でも、子どもたちはファーストフードもうれしいようですね。この *The Barbecue* はいわばバーベキュー入門です。

1) CD を聞きます。

2) ページをめくりながら、バーベキューパーティーを見ていきましょう。

p.1 “Who are they?” 「だれがいますか？」

p.3 “Who prepares foodstuffs?” 「だれが食材を準備していますか？」

p.10 “What are Dads preparing?” 「パパたちは何を焼いていますか？」

3) 実際にバーベキューをしてみましょう。

欧米でバーベキューをする時には、男性が器具の準備をし、火をおこし、材料を焼いていく場合が多いです。女性は食材を切り準備しますが、簡単なものを用意します。ソーセージやハンバーグはよく使われます。ハンバーグといっても、ただ単にひき肉を丸めるだけの場合も多いです。ホームセンターなどで、香りの高い炭(メスキートなど)を仕入れてくるのも楽しみのひとつです。この本を読んだら、お友達と一緒にバーベキューをしてみませんか。バーベキューでは終わる頃に消すのがもったいないくらい、火がよい調子になってきます。火の後始末にも注意を払うようにしましょう。

グループで遊ぼう

●The barbecue

1) バーベキューのやり方を、読んでいきます。

2) CDを聞きながら、画用紙かカードにバーベキューの方法をまとめていきます。子

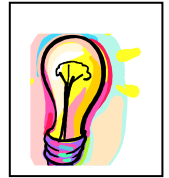
どもたちの言語レベルに応じて、文字が認識できる場合は文字で、そうでない場合は絵で書きます。

- 3) カードを5枚準備します。
- 4) 文字の場合は、カードに番号を書いておきます。
- 5) 子どもたちと一緒にCDを聞きながら、何をしていくかを確認します。文字で書く場合は、はじめのうちは本の文章の一部分をそのまま写してしまいましょう。文章に慣れている子どもたちの中には、自分の文章でまとめていきましょう。人数が多い場合は、一枚ずつ担当してもらいます。
- 6) CDを聞きながら、声に合わせて自分の手持ちのカードを出します。

文字の場合(p.1)

You put up some lights.

p.1)



バーベキューの方法を本の文章からひろっていくには、コツがあります。主語を you に変える、動詞を原型にして命令文の形にすると書きやすいでしょう。それが難しければ、そのまま書きうつしてもらいましょう。

- 1) Put up some lights.
- 2) Make a barbecue.
- 3) Take the food outside.
- 4) Light the fire.
- 5) Cook burgers.

1	Wilf's dad wanted a party. He put up some lights.	ウィルフのパパがパーティーをしたがりま した。 ライトを取り付けました。
2-3	Wilma and Dad made a barbecue. Wilf and Mum took the food outside.	ウィルマとパパがバーベキュー用の囲い を組んでいます。 ウィルフとママは食材を外に運びます
4-5	Everyone helped. The dads lit the fire.	みんなお手伝いをしました。 パパは火をおこしました。
6-7	The fire went out. The children were hungry.	火が消えてしまいました。 子どもたちがお腹をすかしています。
8-9	The dads lit the fire again. It began to rain.	パパはもう一度火をおこしてみました。 雨が降り始めました。
10-11	The dads cooked burgers. The children were fed up.	パパはバーガーを焼きました。 子どもたちはあきてしまいました。
12-13	The burgers burned. "Yuk!" said Chip.	バーガーが焦げてしまいました。 「げーっ」チップが言いました。
14-15	Oh no! The dads got wet.	大変！ パパがぬれてしまいました。
16	"Hooray!" said the children.	「やったー！」子どもたちが言いました。

The Carnival 「カーニバル」 (83語)

世界には有名なカーニバルがあります。ブラジルのリオ・デ・ジャネイロ、アメリカのニューオーリンズなどです。これらは中世、ルネッサンス期のヨーロッパのカーニバルの精神や形式とは異なります。カーニバルでは人々のエネルギーが噴出します。

The Carnival では“*There was an old woman who lived in a shoe.*”というお話にちなんで、パパがコスチュームを着ています。

There was an old woman who lived in a shoe,
She had so many children she didn't know what to do;
She gave them some broth without any bread;
Then scolded them soundly and sent them to bed.

くつの中に住んでいるおばあさんがいました。
たくさん子どもがいて、どうしたらよいのかわかりません。
パンをあげずスープだけ飲ませ、
ひどく叱って寝かしつけました。

おうちで遊ぼう

●聞き取れるかな？

- 1) CDをかけます。最初は音に集中しながら絵をながめて、だんだんに文字も追いながら読んでいきましょう。
- 2) 今度は聞き取りクイズをします。大人がトラックを飛ばしてCDをかけます。聞こえたページを、子どもに聞いてもらいましょう。開けられたら、“Good job.”「よくでき

たね」とほめてあげましょう。

グループで遊ぼう

●Read it aloud

グループに分かれて、チームで読みを競っていくゲームです。

- 1) 2チームに分かれます。
- 2) 子どもたちを2チームにわけて、列に並んでもらいます。
- 3) ひとつのチームは p.1 から、もうひとつのチームは後ろの p.16 から前のページに向かって読んでいきます。各チームから一人目が登場します。
- 4) 一人目がそれぞれ読んでいくと、ふたりが同じページにあたります。そこで、じゃんけんをし、勝ったらそのまま読み続け、負けたら次の人と交代します。変わった人はまた最初から読み直します。
- 5) 1冊を先に読み通したチームが勝ちです。

教室での指示：

- 1) Make two lines.
- 2) You are group A and you are group B.
- 3) One person from Group A starts reading from the cover to the end, and one person from Group B starts from the end to the cover
- 4) Group A and B will meet at the same place. There, the two persons do stone, paper, scissors. The winner goes on and the loser has to change with the next person and read from the very beginning.
- 5) The first group to read the whole book is the winner.

カーニバルには、いろいろなお話があります。教室では自分の意見を持つという事を重視していますが、意見を言ったり何かを感じるには、いくつか同じような本を見せると子どもたちも考えをまとめやすいようです。他の本と一緒に読んで、**Oxford Reading Tree** の *The Carnival* と比較して類似点・異なる点をあげたり、どのようなカーニバルなのかを子どもたちと話してみても、話題がさらに広がります。

1	The mums and dads were busy.	ママとパパは大忙し。
2-3	They made a giant shoe.	ママとパパはジャイアントサイズの靴を作っています。
	They put it on a trailer.	靴をトレーラーに乗せています。
4-5	The children dressed up.	こどもたちは、ドレスアップしています。
	Dad was the old lady.	パパはおばさんになりました。
6-7	The giant shoe looked good.	ジャイアントシューズは見栄えがよいです。
	They took it to the carnival.	ジャイアントシューズをカーニバルに持っていきました。
8-9	The car broke down.	車が故障してしまいました。
	“Oh no!” everyone said.	「あーあ」みんなが言いました。
10-11	“Come on!” said Wilma.	「さあ」ウィルマが言いました。
	Biff, Chip, and Wilf pushed.	ビフ、チップ、ウィルフが押します。
12-13	“Come on!” said Kipper.	「よーし」キッパーが言いました。
	“Come on!” said everyone.	「行け！」みんなが言いました。
14-15	There was an old lady.	おばあさんがいます。
	She lived in a shoe.	靴の中に住んでいます。
	She had so many children.	おばあさんは子たくさんです。
16	It was a good job, too.	すばらしいカーニバルでした。

At the Pool 「プールで」 (84語)

子どもたちは、はりきってプール遊びをします。特に *At the Pool* に出てくるような室内プールだと、一年中泳げます。子どもたちは何気なく泳いでいますが、そこには仕事をしているスタッフもいます。

おうちで遊ぼう

●お仕事

- 1) CDを聞きます。
- 2) *At the Pool* を開きながら、働いている人を見つけましょう。見つけたら、“Here she/he is.” 「ここにいる」と言いながら、子どもに指さしてもらいましょう。
p.1/p.4 /p.9 監視員 a lifeguard p.12 店員 a shopkeeper
- 3) 監視員がいるのはどうしてなのか。プールで気をつけることは何なのかを、親子で話し合ってみましょう。

グループで遊ぼう

●言いかえ

- 1) CDを聞きます。
- 2) 代名詞に線を引きます。
- 3) 代名詞が何の代わりなのか、前の文章から見つけ丸でかこみます。
- 4) **Kipper** **Wilma's mum** **trunks** と書いたカードを2枚ずつ人数分用意します。
- 5) CDを流しながら、代名詞が出てくるたびに、3枚のカードのうち該当するカードを胸の前にあげます。

教室での会話

- 1) Please listen to the CD.
- 2) Mark the pronouns(he, his, him, she, they, them).
- 3) Mark the words which express the pronouns and circle them.
- 4) Prepare the cards : **Kipper** **Wilma's mum** **trunks**
- 5) Listen to the CD again and show the pronoun using cards.

Bull's-eye 「命中！」 (81語)

ダーツやアーチェリーでの的あてを見ていると、はりつめた雰囲気があります。家庭用には、針でなく安全なマグネットのダーツもあります。的にあてるには集中力が必要ですが、当たった時は爽快です。的のことを英語で bull's-eye と言います。

- | | | |
|-------|---|--|
| 1 | Kipper went to the swimming pool. | キッパーはプールに行きました。 |
| 2-3 | Wilma's mum took him.
She took Biff and Chip, too. | ウィルマのママが連れてきてくれました。
ビフとチップも連れてきてもらいました。 |
| 4-5 | It was a new pool.
Everyone wanted to swim. | 新しいプールでした。
みんな泳ぎたがりました。 |
| 6-7 | Kipper looked for his trunks.
He couldn't find them. | キッパーは海パンを探しました。
キッパーは海パンをみつけられませんでした。 |
| 8-9 | Kipper couldn't go in the pool.
"Sorry," said the man. | キッパーはプールに入れませんでした。
「だめです」男の人が言いました。 |
| 12-13 | Wilma's mum was in the water.
"Oh dear," she said.
Wilma's mum took Kipper to a shop. | ウィルマのママがプールにつかっていた。
「あら、大変」ママが言いました。
ウィルマのママがキッパーをお店に連れていきました。 |
| | She bought him new trunks. | ママは新しい海パンを買ってくれました。 |
| 14-15 | They went back to the pool.
"Oh no!" said Kipper. | ふたりはプールに戻りました。
「あれ、やっちゃった」キッパーが言いました。 |
| 16 | "I put them on at home," he said. | ¹⁰ 「おうちで海パンはいてきたんだ。」キッパーが言いました。 |

おうちで遊ぼう

●A darts match

- 1) CD を聞きます。
- 2) ダーツを用意します。ダーツがなければ、手作りしましょう。丸いボードにポイントの数字を書き込み、壁にかけられるようにします。手製の場合は小さなピンポンボールを投げて、当たった所を点数とします。
- 3) ダーツが的の中心に当たったら「I could hit a bull's-eye.」「的に当てられた」、はずれたら「I couldn't hit the bull's-eye.」「的をはずした」と言います。

グループで遊ぼう

●つなげてみよう

Bull's-eye では、p.2 から p.15 までは左ページが右ページの原因や目的になっており、左のページの結果が右ページという構成になっています。たとえば、p.4 Wilf kicked the ball. 「ウィルフがボールを蹴りました。(原因)」p.5 He won a gold fish. 「ウィルフが金魚を取りました。(結果)」というようになっています。そこでここでは2つの文章をつなげる練習をしてみましょう。

- 1) 画用紙に

so

 ,

because

 ,

but

 と書きます。
so「だから・するために・それで」、because「なぜなら」、but「しかし」の意味を確認します。
- 2) CDを聞きます。p.4 から p.15 までの文章の、左ページと右ページの間に so, because, but のどれを入れれば文脈が合うかを当てはめていきます。
- 4) p.4 から p.15 までの文章を、模造紙に so, because, but を入れて、書きかえていきましょう。

解答例:

p.4	so	p.6	so	p.8	because
p.10	but	p.12	because	p.14	so

(模造紙に書くには、どこにどのように書いていくのかを子どもたちに考えてもらうとよいでしょう。最初から最後まで自分でどのような手順を進めればよいのかを考えるのも重要です。真っ白な模造紙を渡された時に、「自由に書いてよい」という指示に対して、自ら考えられることは大切です。)

1	Everyone went to the school fair.	みんなが学園祭に行きました。
2-3	Wilma wanted a book. Her dad bought it for her.	ウィルマは本がほしかったのです。 パパがウィルマに買ってくれたのです。
4-5	Wilf kicked the ball. He won a goldfish.	ウィルフがボールを蹴りました。 ウィルフは金魚をあてました。
6-7	Dad wanted to win a teddy. He had to hit a bull's-eye.	パパはテディベアをねらってます。 それには的にあてないといけません。
8-9	Dad got cross. He couldn't hit the bull's-eye.	パパは怒っています。 的にあてられなかったのです。
10-11	Wilma was in the gym display. Wilf and Dad forgot to watch her.	ウィルマは体操の見本をしています。 ウィルフとパパはウィルマを見忘れてしまいました。
12-13	Wilma was cross. "You forgot to watch," she said.	ウィルマは怒っています。 「見こなかったでしょう」ウィルマは言いました。
14-15	Wilf and Wilma had a fight. They bumped into Dad.	ウィルフとウィルマはけんかしています。 ウィルフとウィルマはパパにぶつかってし

16 Bull's-eye!
Dad won a teddy.

まいました。
的に命中！
パパはテディベアをあてました。

Book Week 「図書週間」 (81語)

Book Week では本を作りながら、その中のキャラクターになって学校での一週間を楽しく過ごします。

おうちで遊ぼう

●曜日をおぼえよう

1) CDを聞きます。

p.1 の絵に一週間の予定が貼られています。まずは曜日を確認しましょう。

子ども向けのカレンダーを見ながら、曜日を指さして英語と日本語で読んでみましょう。子どもの好きなテレビ番組を言って、その番組が放送される曜日を言うってみるなどの練習をしましょう。

2) CDを聞きながら、それぞれのページが何曜日かを見ていきましょう。

p.1 Monday, p.2 Tuesday, p.4 Wednesday, p.6 Thursday, p.8 Friday.

ここは学校なので、土曜日と日曜日は記載されていませんね。

グループで遊ぼう

●Be a publisher

- 1) p.3 の黒板に本の作り方が書いてあります。その通りに作ってみましょう。
- 2) Book making. 本作り
 - 1.Think of a story. お話を考える。
 - 2 .Write it down. 書きとめる。
 3. Draw pictures. 絵を描く。
 4. Publish it. 出版する。
- 3) Author「著者」とは何かを学びます。ここではインターネットを使って **Oxford Reading Tree** の著者である Roderick Hunt, イラストレーター Alex Brychta について調べてもよいでしょう。

(以下引用: **ORT** のイラストレーターである Alex Brychta は、1956 年にチェコ共和国の首都プラハで生まれました。有名な画家の両親のもとに生まれ、幼少より絵を描いてきました。1968 年旧ソ連から逃れるためにチェコを脱出しました。**ORT** “Alex Brychta”より)

1	It was book week.	図書週間です。
2-3	The children made books.	子どもたちは本をつくります。
4-5	They made a big picture. They put it on the wall.	子どもたちは大きな絵を作りました。 絵を壁にはりました。
6-7	An author came. He made everyone laugh.	著者がきました。 著者はみんなを笑わせました。
8-9	The children dressed up. Kipper was a caterpillar.	子どもたちはドレスアップしました。 キッパーはあおむしになりました。
10-11	He ate an apple. They had a book party.	キッパーはりんごを食べています。 みんなはブックパーティーをしました。
12-13	Kipper ate a lettuce. He was the hungry caterpillar.	キッパーはレタスを食べました。 キッパーはハラペコあおむしです。

14-15	There was a book sale. Kipper was hungry.	本のセールもありました。 キッパーはお腹がすいていました。
16	"I am a hungry Kipper," he said.	「ハラベコキッパーだよ」キッパーは言いました。

The Cold Day 「寒い日」 (80語)

アイスクリームが大好きなキッパー。がたがた震えるほど寒いのに…

おうちで遊ぼう

●Cold or hot

- 1) CDを聞きます。
- 2) 大人が、おうちにあるものをどンドン言っていきます。子どもは熱いものならば、“It’s hot.”、冷たいものならば“it’s cold.”といます。
例)①大人: Juice. 子ども: It’s cold. ②大人: Fire. 子ども: It’s hot. ③大人: A pot. 子ども: It’s hot. ④大人: Ice. 子ども: It’s cold.

グループで遊ぼう

●アイスクリーム

- 1) 輪になります。
- 2) CDを流します。アイスクリームのおもちゃを2つ用意します。背中に手を回し、左手のお友達にアイスクリームを渡していきます。
- 3) 最後のページまで読んだ時にアイスクリームを持っている人を当てます。当てる人は、

“Are you cold?”「寒い？」と聞き、アイスクリームを持っている人は、“I’m not that cold.”「そんなに寒くないよ」と答え、アイスクリームがなければ“I’m too cold.”「寒すぎるよ」と答えます。

1	The children were in the sea.	子どもたちは海にいます。
2-3	They played in the waves. Dad made them laugh.	子どもたちは波乗りをしています。 パパは子どもたちを笑わせました。
4-5	Everyone was cold. Kipper was very cold.	みんな寒がっています。 キッパーはとっても寒いです。
6-7	Everyone wanted to jog. Kipper sat on the rug.	みんなジョギングをしたくなりました。 キッパーは敷物に座ってます。
8-9	“Come on, Kipper,” said Mum. “I’m too cold,” said Kipper.	「さあ、キッパー」ママが言いました。 「ボクは寒すぎるよ」キッパーが言いました。
10-11	“Come on, Kipper,” said Dad. “I’m too cold,” said Kipper.	「やっごらん、キッパー」パパが言いました。 「寒すぎる」キッパーが言いました。
12-13	“Come and help,” said everyone. “I’m too cold,” said Kipper.	「来て、手伝ってよ」みんなが言いました。 「寒すぎるよ」キッパーが言いました。
14-15	“Ice cream!” said Kipper. He ran to the van.	「アイスクリームだ！」キッパーが言いました。 キッパーはトラックにかけよって行きました。
16	Everyone looked at Kipper. “I’m not that cold,” he said.	みんながキッパーを見ました。 「そんなには寒くないんだよ」キッパーが言いました。

Glossary 本文に出てくることば(アルファベット順)

again	再度
an apple	りんご
ate	食べた
author	著者、作家
barbecue	バーベキュー、バーベキューの器具
began to-	—し始めた
bought	買った
broke down	こわれた
Bull's-eye	的
bumped	ぶつけた
burn(ed)	こげ(た)
busy	忙しい
car	車
carnival	カーニバル
caterpillar	アオムシ
children	子どもたち
cold	寒い
come on	くる、さあ
cook(ed)	料理(した)
couldn't	できなかった
display	お手本、陳列
dress(ed) up	着飾る(着飾った)

everyone	みんな
fair	フェア
fire	火
food	食べ物
forgot	忘れた
giant	ジャイアント、巨大な
goldfish	金魚
got cross	怒った
got wet	濡れた
gym	ジム
had a fight	けんかをした
had to—	—しなければならなかった
help(ed)	助け(た)
hit	打つ(打った)
Hooray	フレー、やった
hungry	お腹がすいた
in the sea	海に
in the waves	波に
jog	ジョギングする
kicked	蹴った
lady	女性
laugh	笑う
lettuce	レタス
lights	電球
lit(light)	ともした

look(ed) good	よく見える
made	作った
old	古い
on the rug	ラグに
on the wall	壁に
outside	外で
picture	絵
played	遊んだ
put	置く、つける、着る
rain	雨が降る
ran to —	—に走った
said	言った
sale	食べた
burgers	バーガー
school	学校
shoe	靴
teddy	テディベア(くまのぬいぐるみ)
that	あれ
they	かれらは、それらは
too	... もまた
trailer	トレーラー
van	バン
very	とても
want(ed)	したい(したかった)、ほしい(ほしかった)

watch	見守る、見る
week	週
went out	消えた
were	are の過去形
won(win)	勝った(勝つ)
Yuk	げっ

各ストーリーの関連語句

The Barbecue	
brick	れんが
pudding	プリン
blaze	炎
unplug	プラグを抜く
The Carnival	
resident	居住者
association	協会
float	山車、浮き
competition	競争
At the Pool	
notice	お知らせ
visitors	ゲスト
safety rules	安全ルール
changing rooms	更衣室
No underpants to be worn in the pool.	プールでは下着着用禁止
Please shower before swimming.	泳ぐ前にシャワーすること

Bull's-eye	
target	標的
the crowd	人ごみ
Book Week	
display	展示
publisher	出版社
artist	芸術家、画家
paste	のり
non toxic	無害の
The Cold Day	
jump over each wave	波を飛び越す
long crinkly seaweed	長い波状の海草